

目次

火災報知ゾーンの設定	1
動画デモ	3

システム構成, BioStar 2, 火災警報ゾーン

火災報知ゾーンの設定

始める前に、Standard

以上ライセンスの活性化状態を確認してください。ライセンスが活性化すると、下記のように左メニューボタンでゾーンメニューが確認できます。

1. **ゾーン > ゾーン追加 > 火災報知 > 適用**をクリックしてください。



2. ゾーン名称を入力した後、**モード**を**ローカル**または**グローバル**で選択してください。

- **ローカルゾーン**：RS-485接続されたマスターおよびスレーブデバイスで構成され、マスターデバイスは'ゾーンマスター'です。
- **グローバルゾーン**：TCP/IPおよびRS485で接続されたデバイスで構成され、BioStar 2サーバーが'ゾーンマスター'です。



3. 火災報知ゾーンを設定するドアを選択し、火災報知信号を受信する端末および入力ポートを選択してください。

設定

• モード ローカル

• ドア N2

• 有効/無効 有効

• 端末/入力

端末 / 入力	スイッチ	継続時間(ミリ秒)	+ 追加
BioLite N2 545293876 (192.168.10.45) 端末の入力ポート 0	通電時解錠	100	🗑️

4. 警報を発生させるには、端末および出力ポートを設定してください。

動作を追加

動作

出力

• 端末
BioLite N2 545293876 (192...


• 出力
リレー 0

• シグナル
test

適用 キャンセル

5. グローバルモードからローカルモードに変更すると、警告メッセージが表示されます。

警告

 ゾーンをローカル設定とします。
この操作は、火災報知ゾーンのマスター端末にRS-485で接続されていない場合、端末の火災報知ゾーンの設定をリセットします。
続けますか？

継続 キャンセル

6. 設定後、**モニタリング > ドア状態**で緊急解錠イベントの発生を確認します。



ドア状態

▼フィルター保存

□	ドア名称	ドア状態	ドアステータスタイプ	ドア別	警報	最終イベント
<input type="checkbox"/>	N2	閉	緊急解錠	解錠		14:21 ドア解錠

7. モニタリング >

ゾーン状態

画面で火災報知ゾーンをチェックしアラーム解除をクリックしてください。ドアが正常状態に戻ります。

ゾーン状態

▼フィルター保存

アラームを解除

☑	種別	ゾーン名称	有効/無効	状態	警報	最終イベント	ビュー
<input checked="" type="checkbox"/>	火災報知	火災報知ゾーン	有効	警報			

ドア状態

▼フィルター保存

□	ドア名称	ドア状態	ドアステータスタイプ	ドア別	警報	最終イベント
<input type="checkbox"/>	N2	閉	通常	施錠		14:21 ドア解錠

動画デモ

[fire.mp4](#)

From:
<https://kb.supremainc.com/knowledge/> -

Permanent link:
https://kb.supremainc.com/knowledge/doku.php?id=ja:how_to_configure_firealarm_zone&rev=1602135291

Last update: **2020/10/08 14:34**